



# ポンポコ通信

H23.12月号

## マイコプラズマを漢方で治す

最近「マイコプラズマにかかって咳が続いている」という話をよく聞きますね。マイコプラズマという名前は「舞妓さんに電気が走った」ような語感があり、ちょっとカッコいいのですが、実は厄介なバイキンなのです。普通のバイキンは細胞壁というカプセルがあるのですが、マイコプラズマにはこれがありません。そしてマイコプラズマはうんと小型で、ウイルスとバイキンの中間と言われています。

バイキンをやっつける一般的な方法は、抗生剤を投与してバイキンに細胞壁を作らさないようにするのが一般的ですから、細胞壁のないものには意味がありません。そこで、マイコプラズマかな？と診断したらマクロライドという特殊な抗生剤を使うのです。しかし、マイコプラズマかどうか、すぐわかる検査は無く、最近はそのマクロライドも耐性で効かないタイプが多く出現してきているので、蔓延しやすいのです。

今、マイコプラズマの猛威はこの10年で最大のピークを迎えています。

### マイコプラズマの特徴

- 5歳から35歳位の割と若い人に流行。
- 頭痛、倦怠感に続いて38℃ぐらいの発熱があり、熱がおさまった頃から咳がひどくなる。
- 熱がひいても咳だけ数週間続く。
- 咳は頑固。ドライな咳。咳が出る限り、他人にうつす可能性あり。
- 潜伏期は2週間位。
- ワクチンはまだない。
- 他の気道感染や喘息の引き金になる事もある。
- 普段でも全肺炎の20%を占める、割とよくある病気。
- 感染は学校や電車の中から。集団感染もありうる。
- 多形紅斑という皮膚病変も結構ある。



### マイコプラズマの予防法

- 外出から帰ったら石鹸を使ってよく手を洗う。特に親指と人差し指。
- うがいをする。1日数回。1回45秒以上。水道水でよい。京大での実験結果によると「うがいは45秒以上しないと効果が低い」との結果。予防にはイソジンガーグルは使わない方がよい。
- 規則正しい生活をする。特に睡眠不足にご注意！！12時前には寝てしまいましょう。
- 毎日どこかに1個温灸をすえる。(免疫を上げておく)

### マイコプラズマの漢方治療

- ① ひきはじめには参蘇飲(じんそいん)  
参蘇飲は風邪のひきはじめの特効薬です。マイコプラズマに限らず、どんな風邪でもひきはじめならOK。必ず湯に溶いて服用。
- ② 頑固な咳は麦門冬湯(ばくもんどうとう)  
しつこい咳で痰があまり出ない時に用います。麦門冬とは「ジャノヒゲ」の根です。
- ③ 咳だけ少し残る時には桂枝厚朴杏仁湯(けいしかこうぼくきょうすとう)  
風邪がこじれて、軽い咳だけ何週間も続く場合にはこれがよるしい。
- ④ カゼぬきの温灸  
首の後ろには、風門という風邪が侵入する門という意味のツボがあります。ここに温灸すると風邪を追い払うことができます。気持ちの良い温灸です。(当院でできます)人間には自分で治す力がちゃんと備わっているものです。

### マイコプラズマ一口小話

マイコプラズマとかけて「熟年夫婦」と解く。そのココロは「熱が冷めても咳(籍)は残る。」



漢方内科  
**隠岐醫院**

〒658 0053 神戸市東灘区住吉宮町3丁目10番6号

☎(078) 811 4109

いらいばん ぶいりきゆう